

## ボランティア 風と土の会

### 組織の概要(平成8年発足)

風と土の会の目的は、自然環境の保全に関する学習と実践活動を行い、自然と人が共生できる循環型社会づくりなどの公益に寄与することを目的としています、本会の活動は決して無理をしない「できる事を、できる時に、できる分だけ」実施する事をモットウとしています

### 作業説明状況写真



活動目標として①自然環境の保全・自然との共生等に関する研修会、講座、講演会等を開催します②培った知識・能力を生かしたボランティア活動を企画・実践し、かつこれを普及・啓発します③環境に関わる他団体との連携・交流をします④機関誌「風土」を発行します⑤会員相互の親睦を図ります⑥企業ボランティア活動の支援をします

活動概要として、風と土の会の活動は、長良川右岸の55.2キロ付近の長良雄総の河川敷竹林公園を活動拠点として、毎月3回の竹林整備活動をする他、竹の子祭り、小中学校への出前講座、国県市の各種イベント事業への支援、他団体への協力など地域活動も積極的に活動を実施しています。また会報誌「風土」も発刊し、またホームページも開設して、活動状況やイベント情報などお知らせしています。

#### アピールポイント・会員募集員募集

風と土の会は、「自分のできる事を、できる時に、できる分だけ」を行う事としており、決して無理な事を強いていません、気楽に参加し健康保持を計りつつ、オゾンの多い竹林で楽しみながら、自分の能力を地域社会に役立てればと、貢献できたらと軽い気持ちで参加して下さい。会員募集は、会報誌やホームページ「<http://www.geocities.co.jp/dtg20100505/04/index.html>」もしくはインターネットで「竹林整備 風と土の会」で検索して頂ければ直ぐに活動状況が見られます、是非多くの参加をお待ちしています

風と土の会の組織は、平成8年から会則を定め、活動を始めています。会には会長・副会長・会計・顧問等の役員を置き、毎年4月の総会、して毎月の運営委員会を開催し、活動方針や地域支援事業等の参加を決定し、活動を進めています。

#### 活動報告 1 会員の活動

- ・定例活動日：毎月第一土曜日 運営委員会
- ・定例活動日：毎月第二火曜日、第三、第四土曜日 9時から12時
- ・活動内容：竹林整備（下草刈り、伐採、運搬、竹炭作り等々）  
竹の子祭り、会員夏期講座、親睦旅行等々
- ・活動人数：20人から30人

#### 活動報告 2 地域への支援活動

- ・国県市のイベント支援活動：3月、5月、10月、11月他
- ・他団体への支援活動：外来魚駆除、外来植物駆除、各種講演会への事業支援並びに事業参加・協力活動

活動への一言（感想・思い）

- ・竹の子の成長は非常に早く一日で1 mも成長するものもあります。竹の子の出るシーズンは沢山出てくる竹の子の切り取り作業に追われます、良い竹林にするには1㎡に1本程度（太い竹の子）を残す事が良い竹林にする為には欠かせない作業です。
- ・竹の生育は3年経てばもう一人前の資材として利用ができます、杉・檜材は数十年経たねば利用できませんが竹は早くから利用が可能になります。身近な環境対策として、割り箸は竹を利用しましょう。

